

「赤ちゃん脳」

スイッチON!! 街は不思議と建築ラッシュ。。至るところでマンションの建設が目立ってます。昔の風景がどんどん変化して、、やはり、戦後70年。地上げや相続での土地の流動が進んで、大手一極の大型化が進んでいます。

それに、コンクリート価格が上昇しています、、コンクリートの主原料であるセメントを石炭で燃やして生成するので、その石炭がロシア産(60~80%)ということで、、今後も建築費は跳ね上がる。。それがマンション賃貸や販売価格に転嫁されますね。ロシア問題が解決しても、上がった価格は容易には下げないだろうし。。。

私達の、特養建設も10年前は100床の総工費7億くらいだったのが、今では12億くらい。。

介護保険の売上は変わらず、返済だけが重くなるので、利益はなかなか出にくく、利益の積み増しで2施設めを目指した10年前が今は、借入での新設をしていかなければならない。

旧来型の社福では新設を控えるが、僕たちは昔の利益を知らないのが、アグレッシブにチャンスを広げていこうと思う。物価高、建築費の高騰、、ますます薄利であるが、生産性を向上させ、横展開をして法人規模を広げていく!

だって活躍するヒーロー・ヒロインが増えれば、いつか育った仲間が僕の介護してくれるから!!!

さて、前置きが長くなりませんがw、この「頭の中」でおなじみの西田先生のポジティブのたとえ話を紹介しますね。

ちなみに僕は、いつも心がけるのは、「難しいことをシンプルに、シンプルなことを簡単に、簡単なことを面白おかしく」これが僕が人と対話するときに意識していることです。そんな体現を文章で表現してくれましたので、ご紹介しますね。

『赤ちゃんはなぜ立って歩ける様になるのか?』

赤ちゃんがハイハイから、立って歩ける様になるまでには何回も失敗をしますよね。

それでも、赤ちゃんは、その失敗を諦めず、最終的には立って歩ける様になってしまいます。

なぜなのか?

実は、赤ちゃんの、その失敗を叱る人は、誰一人いませんよね。

それどころか、失敗して痛い目にあっているのに赤ちゃんには、

「あー、よしよし、痛いね」とか、「よしよし、痛くないよ」とか、「大丈夫だよ、痛いの痛いの飛んでいけ」とか、皆がその失敗を励ましてくれるのです。

赤ちゃんに「世の中、そんなに甘くない」とか、「あなたは歩ける様になる筈が無い!」

なーんて言う大人は一人もいませんよね(笑)。

これが「赤ちゃん脳の秘密」なのです。

人間の脳は、「失敗」をイメージすると諦める様になり、

何回失敗しても、きっと出来ると「成功」だけをイメージし続けていると諦めない脳になるのです。

何回失敗しても「立つ!」という事を諦めない赤ちゃんの脳は「天才」なのか「アホ」なのか?

あなたはどちらだと思いますか?(笑)。

実は、「赤ちゃんの脳」を知れば、人は誰でも天才になれるのです。

是非、超ポジティブな「赤ちゃんの脳」を目指して下さい!

